



まわし



2024年を迎えて

病院長 宮本 勝也

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられましたこと、心よりお喜び申し上げます。本年も、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

広島都市圏における今後の医療提供体制に関して、一昨年11月に広島県から高度医療・人材育成拠点の基本構想が発表され、そして昨年9月には基本計画も出されました。その協議の中で、構想段階では、当院は同じKKRの病院である吉島病院との統合や、急性期の一部を回復期へ転換すること、そして、一部の医療機能を1,000床の新病院に集約することを検討するとされました。しかし昨年の基本構想では、当院はその他の病院として、新病院への一部医療機能の集約を検討する立場となりました。その後、具体的な話は進んでおらず、まだ何も決まっておりませんが、今後更に検討を進めてまいりたいと考えています。

当院の柱は消化器疾患に対する急性期医療です。この方針が変わることはございませんが、来年度から泌尿器科の常勤医師が2名着任します。国産手術支援ロボット「hinotori」を購入し、広島大学腎泌尿器科のご協力のもと、ロボット手術を開始します。消化器外科においても、胃がん・大腸がんの手術に導入し、泌尿器科と合わ

せて腹部外科として、最先端の医療を提供し、更に高度で患者さんに優しい手術を行いたいと思います。

もう1つの柱は、地域包括ケアシステムにおいて、地域医療に貢献することあります。ポストアキュートやサブアキュート以外に、がんに対する緩和ケア目的の入院、レスパイト入院も行っています。コロナ禍以降、医療の需要が低下し、在宅療養の患者さんが増えたと聞いております。当院は在宅療養後方支援病院でもありますので、バックベッドとしてご利用いただければと思います。

当院のモットーは3つのKです。1つ目のKは、「断らない医療」：先生方からご連絡頂いた患者さんは、よほどの事がない限り断りません。2つ目は「小回りの利く迅速な医療」：初診から検査、手術までを出来るだけ短くして、患者さんをお待たせしません。そして3つ目は「高度な医療」です。

腹部外科におけるリーディングホスピタルとして最先端の医療を提供しますので、本年も引き続きよろしくお願ひ申し上げます。





排便機能外来のご紹介



排便機能障害の治療について

排便機能外来は、3ヶ月以上継続して排便機能障害で悩んでいる人を対象とした、完全予約制の専門外来です。初診では一人1時間かけて詳細な問診や診察を行っています。

便秘や便失禁といった排便機能障害は、自分らしい生活を妨げる要因となり、外食や旅行を控えるなど本当の悩みは排便機能障害の向こう側にあります。排便機能外来の治療目標は生活の質の改善であり、それを実現するために、排便機能に特化した特殊検査を行い、手術療法を含めた複数の選択肢を提案しています。

消化器外科医長
矢野 雷太
Yano Raita

専門分野
経歴・資格
所属学会

消化器外科・排便機能障害・大腸肛門疾患
日本外科学会専門医、日本ストーマ・
排泄リハビリテーション学会ストーマ認定士、
日本化学療法学会抗菌化学療法認定医



特殊検査について

便秘も便失禁も、原因は多岐に渡り、原因によって治療も異なります。CTや内視鏡検査に加え、直腸肛門内圧測定や直腸感覚検査、排便造影検査といった特殊検査を用いて、原因を評価したうえで治療法を提案します。



外来日 毎週木曜日 13:00 ~ 15:00 ※完全予約制



国家公務員共済組合連合会

広島記念病院

〒730-0802
広島市中区本川町一丁目4番3号
代表電話：082-292-1271
受付時間：月～金曜日(祝日除く)
8:30～17:00

地域医療連携室

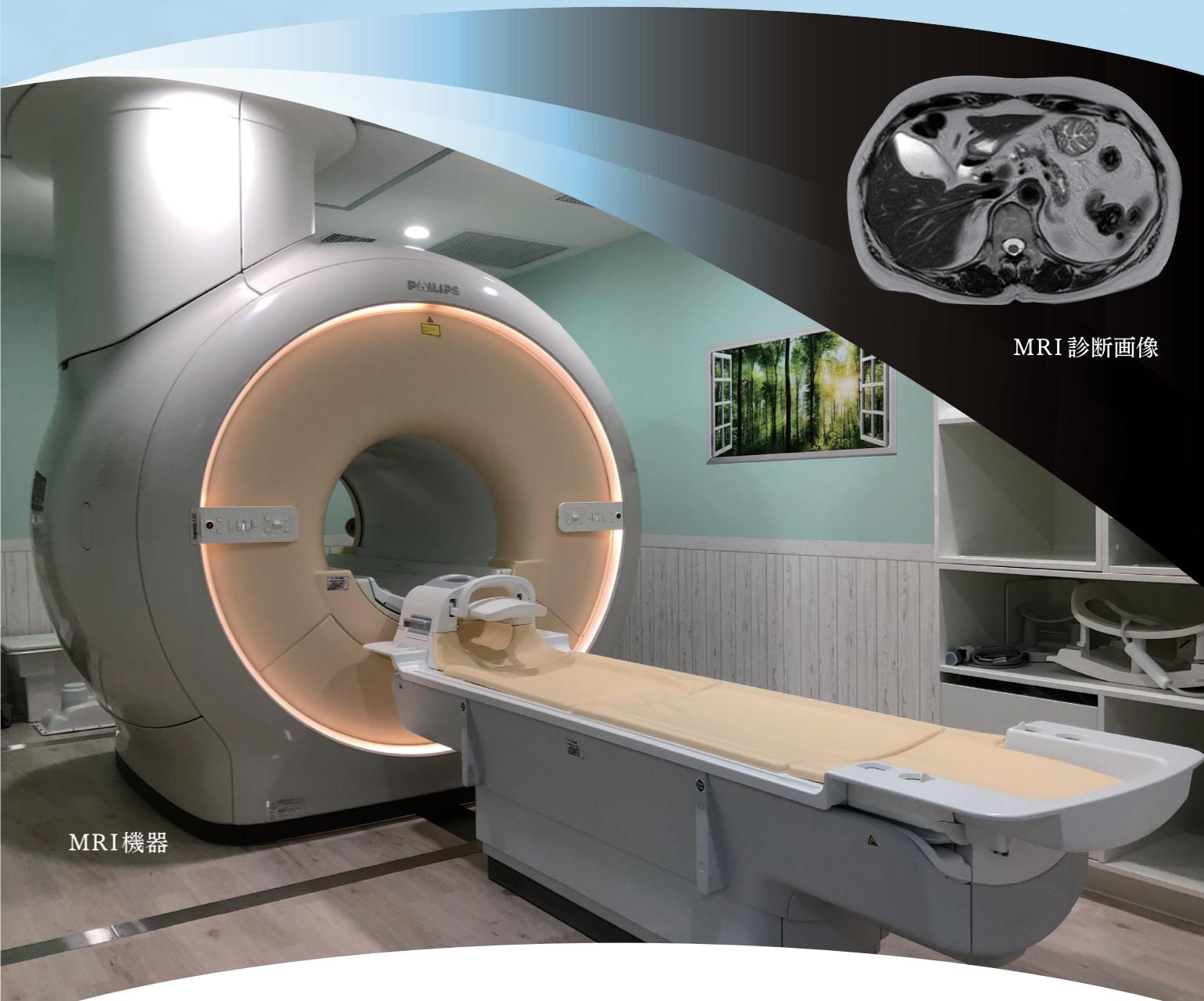
T E L : 082-503-0730
F A X : 082-503-1010



KKR 広島記念病院 地域連携情報誌



きぬへ



消化器センター特集

～肝胆脾・肛門疾患及び一般外科 編～

2024年
renewal
vol.02

肝胆膵・肛門疾患及び一般外科 編



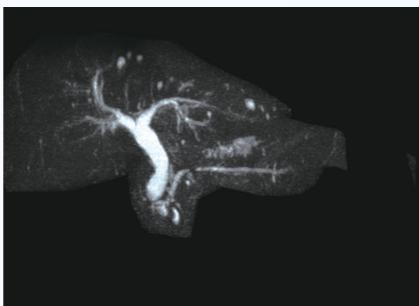
脾胆道科医長

江口 紀章

Eguchi
Noriaki

脾がんドックについて

コロナ禍により導入が見合せ状態となっていましたが、現時点で導入を予定している内容は、MRCPを脾臓の範囲に特化して施行し、脾管の性状評価や脾実質内の異常の発見を行うことと、血液検査で脾腫瘍マーカー検査を行うことです。CTによる被爆をなくし、かつ比較的短時間で完了し費用面でも負担にならない設定で検討中です。



MRCP (脾がんドック)

対応可能疾患

肝胆膵疾患

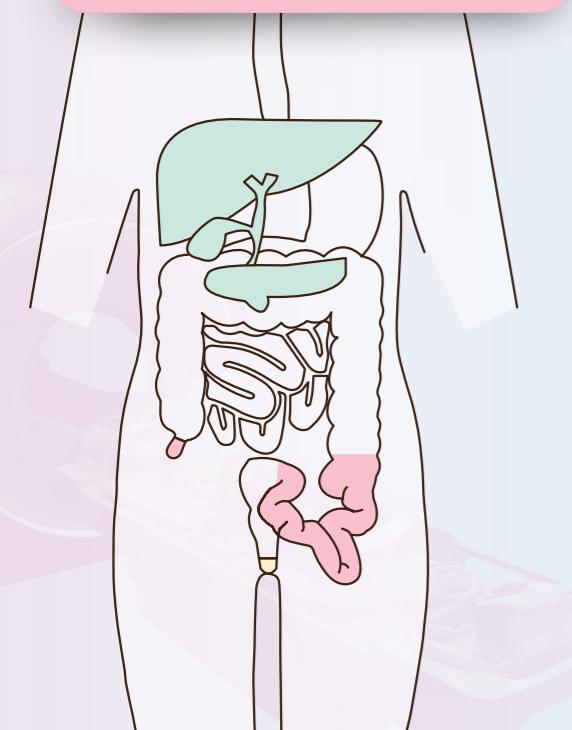
【肝臓】 急性肝炎/慢性肝炎/肝硬変症/肝細胞がん
肝内胆管がん/転移性肝がん

【胆道】 胆石症/急性胆囊炎/胆道がん

【脾臓】 脾がん/慢性・急性脾炎
十二指腸乳頭部がん/脾囊胞性腫瘍
脾神経内分泌腫瘍

一般外科 嵩径ヘルニア/急性虫垂炎

肛門疾患 痔核/痔瘻/裂肛/便秘/便漏れ/直腸脱



肝胆膵・肛門疾患及び一般外科 主な手術実績等
(2022年度)

肝胆 膵 疾患	肝切除 (腹腔鏡)	8件
	肝切除 (開腹)	13件
	肝門部胆管 悪性腫瘍手術	1件
	胆囊摘出術 (腹腔鏡)	182件
	胆囊摘出術 (開腹)	6件
	総胆管切開術	4件
	胆囊悪性腫瘍 手術	1件
	脾臓 脾切除	22件
	胆管 内視鏡	203件
胆 道	内視鏡的逆行性 胆管膵管造影 (ERCP)	72件
	内視鏡的 乳頭切開術 (EST)	
肛門 疾患	痔核手術	39件
	痔瘻根治手術	29件
	肛門周囲腫瘍 切開術	8件
	直腸脱手術	18件
一般 外科	虫垂切除術 (腹腔鏡)	82件
	虫垂切除術 (開腹)	8件
	嵩径ヘルニア 手術(腹腔鏡)	65件
	嵩径ヘルニア 手術(開腹)	31件

医師のご紹介

外
科

村上 義昭

橋本 泰司

矢野 雷太

石田 裕

横山 雄二郎

坂下 吉弘

内
科

江口 紀章

平松 憲

肝胆膵・一般外科・肛門疾患

消化器外科・肝胆膵外科

消化器外科・肝胆膵外科

消化器外科・排便機能障害・大腸肛門疾患

肛門疾患

消化器外科・胆膵外科

消化器外科・一般外科

消化器全般・脾臓胆道系疾患

消化器全般・肝臓疾患